

玖珂中学校区 小中一貫教育に向けた取組

玖珂中学校区小中一貫教育グランドデザイン〈2年次〉

岩国市がめざす小中一貫教育

- 系統性のある教育課程
 - <縦のつながり>
- 「地域ぐるみで子どもを育てる」学校・まちづくり
- <横のつながり>
- 教職員が校種を超えた指導・支援
- <斜めのつながり>
- 各中学校区の特徴を生かした取組

9年間を通してめざす児童・生徒像

ふるさとに誇りをもち
自分の夢や目標の実現に向かって
努力する子ども

小中一貫教育で期待される効果

- ふるさと玖珂を愛し、誇りに思う子どもの育成
- 児童と生徒がつながることによる系統的な教育課題の解決
- 学校・家庭・地域が相互に連携した子どもの育成

【小中一貫教育推進委員会】

メンバー：
校長・教頭・教務主任・研修主任
(必要に応じてその他の担当者も)

校長	基本的な理念や考え方、進む方向を決める ※小中一貫教育構想図(グランドデザイン)の作成
教頭	組織(各校及び小中一貫)としての全体の動きを調整する ※「小中一貫カリキュラムの作成」 ※家庭・地域との連携促進
教務	小中一貫教育を進める上での具体的な交流や連携・協働の場を設定する ※教職員の連携・協働の場の設定 ※児童生徒の交流の場の設定
研修	「研修」に焦点化して、その内容及び体制の充実を図る ※中学校校区における特色のある、柱となる研修の取組設定

区 分	前期【基礎充実期】				中期【活用期】			後期【発展期】	
	基礎学力の定着期 生活力の基礎期				学習の自立期 生活力の自立期			進路実現期 生活力の充実期	
	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
めざす子どもの姿	(知) やる気いっぱい学ぶ子 (徳) 笑顔いっぱいあいさつする子 (体) すすんで運動する子				(知) 自ら学び、ともに学び合う子 (徳) 互いを認め合える子 (体) 健康生活を見つめ改善する子			(知) 主体的に学び豊かに表現する子 (徳) 自他を大切に思いやりのある子 (体) たくましい心と体をもつ子	

プロジェクトチーム機能を生かした学力向上の取組

「岩国市小中一貫教育に係る確かな学力推進研究事業」を活用しながら、学力向上に焦点化した取組を進めています。

【共通研究主題】自分の思いや考えをもち、伝え合うことのできる児童・生徒の育成 ～確かな学力の定着をめざした授業づくり～



玖珂中学校区の小中一貫教育では、「目の前の児童生徒の姿」と「小中それぞれの学校文化」を大切にしています。教職員一人ひとりが感じたこと・思ったことを率直に伝え合うことで、玖珂ならではの意味のある9年間を創り出そうとしています！

【各部会における取組を考える際に手がかりとなる小中9年間のイメージ】

	前期【基礎充実期】(小1～小4)	中期【活用期】(小5～中1)	後期【発展期】(中2・中3)
授業づくり部会	部会ミッション：授業における児童・生徒の自己有用感を高めるための手立てを検討し、よりよい授業づくりについて提案する。		
学ぶ意味を実感する場	「児童生徒同士のやりとりが中心となる授業」		
学び続ける学習者	「自分で内容・方法を調整する学習者」		
小中交流部会	部会ミッション：「学力向上」に注目して行事の精選を行うとともに、小中が一緒に実施することのできる取組を提案する。		
集団での役割自覚	「誰かを支える存在としての児童生徒」		
	「誰かに支えられる存在としての児童生徒」		